

知れば知るほどハワイはもっと楽しい ~文化や歴史を学んで「ハワイ通」になろう!

アロハプログラム ニュースレター

Hawai'i Tourism Japan
Aloha Program Newsletter

Vol. 6 2020
April



www.aloha-program.com

Ka Leo Aloha the voice of aloha



王族たちもサーファーだった ハワイ発祥 サーフィンの歴史

ビッグウェーブをキャッチして華麗に波に乗るサーフィン。海に囲まれたハワイでは、昔から人々の生活と深くつながり特別なカルチャーとしても親しまれてきたアクティビティです。カメハメハ王やカラカウア王など王族も愛したという、サーフィンの歴史や背景について、ご紹介します。



1.ワイキキビーチのデューク像 2.サーフィンはペトログリフに刻まれるほど昔から楽しまれていた 3.伝統的な木製サーフボード



ハワイ文化と切っても切れない関係のサーフィン。写真は19世紀後半、ワイキキビーチでサーフィンを楽しむ若者たち。

ハワイを代表するマリンスポーツのひとつとして楽しまれているサーフィン。その歴史は非常に古く、ハワイの神話や伝説の中にも様々な形で登場するほど。海が身近だったハワイの人々にとって、サーフィンは生活に深い関係を持つ「スポーツ」であり「文化そのもの」だったので。実在するサーフスポットを舞台にした、サーフィンにまつわる恋愛や戦いについての物語も数多く残されています。

18世紀後半にキャプテン・クックがハワイを発見した時、既にハワイの人々は木製の大きなボードに乗り、波乗りを楽しんでいたと記録されています。初代ハワイ国王のカメハメハ王をはじめ、ハワイの王族たちもサーフィンを心から愛していました。

実は19世紀、フラやハワイ語、ハワイア

ンの信仰とともにサーフィンも抑圧され、衰退しかけた時期がありました。しかし、そんな時代背景に負けず、サーフィンというハワイアンカルチャーを世界に広げるきっかけとなったのが「現代サーフィンの父」としても知られるレジェンド、デューク・カハナモクの登場です。デュークは1890年にハワイで生まれ育った生粋の口コボーイ。幼い頃からワイキキの海でスイミングやサーフィンに触れて育った彼は、1912年のオリンピック水泳自由形でハワイ出身者として初めての金メダル獲得の快挙を成し遂げ、ハワイの人々の英雄となります。その後はさらに活動の場を広げ、愛するサーフィンを、アメリカ本土やオーストラリアなど諸外国にも広めていきました。そんな彼の功績を称える銅像が、ワイキキビーチに立つ「デューク・カハ

ナモク像」。今も、毎日たくさんの美しいレイが捧げられています。

現在、ハワイでは多くのサーファーが様々な場所でボードを操り楽しんでいます。とくにオアフ島ノースショアは冬の時期のビッグウェーブが有名で、毎年世界的なサーフィン大会も開催。地元ハワイはもちろん、世界中から波乗りを愛するサーファーが集いその技を競い合います。

また、ワイキキやアラモアナのビーチを中心に、サーフレッスンも盛ん。初心者向けのものから経験者向けのサーフガイドまで様々なタイプのクラスがそろいます。日本語で基礎から教えてくれる経験豊富なインストラクターもいるので「ハワイでサーフィンデビュー」という夢を叶えるのもいいですね。

ハワイの人々が、古代から愛し続けたサーフィンの歴史やそれにまつわる文化は、現代も受け継がれています。ハワイの大自然に感謝し、この美しい海を大切に守りながら、ハワイでのサーフィンを楽しみましょう。

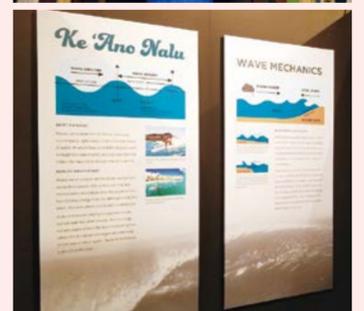


4.現代も多くの人がサーフィンを楽しむハワイ。ボードレンタルのサービスも充実。5.ノースショア・ハレイワの看板にはサーファーのモチーフが! 6.初心者から楽しめるサーフレッスンに参加するのも楽しい。

サーフィンに関する 展示が開催中!

サーフィンの歴史や伝説を ビショップ博物館で展示!

2020年5月3日まで、ホノルルのビショップ博物館にて開催中のサーフィン展示、「マイ・キノヒ・マイ (Mai Kinohi Mai) : Surfing in Hawai'i」。サーフィンにまつわる伝説や歴史、波乗りに関するメカニズム等をパネル展示や動画で説明しています。ハワイにお越しの際は、ぜひお見逃しなく!



サーフィンに関する
コラムはこちら



ハワイ島の「アウトリガー・コナ・リゾート・アンド・スパ」でカルチャーアドバイザーを担当しているロリンダさん。自身が生まれ育ったハワイ島の文化や伝統をゲストに伝える、リゾートのプログラムについて語っていただきました。

Rolinda Lois Weluweluli'ili'iinalimaoKamehameha Bean

ロリンダ・ロイス・ヴェルヴェルリイリイナリマオカメハメハ・ビーン

ハワイ島コナで生まれ、多くの親戚やクプナたちと共に育ち、たくさんのアロハに満たされて過ごす。オアフ島のウィンドワード・コミュニティカレッジでハワイの歴史、ハワイ語を学習、さらにクムフラのレファ・カワイカブオカラニ・ヒューイットのもとフラを学ぶ。その後、教育学の学士号、修士号を取得。長年、教師として教鞭を執る。現在は、アウトリガー・コナ・リゾートでカルチャーアドバイザーとして活躍。クム ケアラ・チング氏と共に Na Wai Iwi Ola Educational Foundation も設立。

ハワイ島の豊かな歴史や文化を多くの人に体感してほしい

ハワイの太陽が降り注ぐ美しいハワイ島西海岸の溶岩台地は、その昔はアリイと呼ばれた王族たちが支配し、豊かな歴史を秘めた伝説の地です。その特別な地にあり、ケアウホウ湾に面して建つリゾートホテルが「アウトリガー・コナ・リゾート・アンド・スパ」。私はこのホテルで、カルチャーアドバイザーを担当しています。

当リゾートでは、ゲストの皆さんにハワイ島の伝統や歴史、文化を体験していただけるよう、様々なプログラムをご用意しています。たとえば、ケアウホウ地区のカウクラエラエ村を訪れるカルチャーツアー。私たちがコンシェルジュとして村へ一緒して見どころをご案内します。さらにハワ

イの長老(クプナ)の物語や伝統、また、カウクラエラエ村で暮らしていた人々の生き方についてお伝えしています。

当時の人たちは、決められた区分によって共同生活を行っていました。内陸に暮らしている人々は農業や林業を営み、そして海沿いの住人は、海からの贈り物の責任を担ってお互いに助け合って生きていたのです。そういう豊かな歴史や伝統は、私たちの誇りであり、大切にリスペクトすべきこと。ハワイを訪れてくださるゲストの皆さんにもその想いをシェアしています。

そのほか、初心者向けのカルチャー・レッスンも用意しています。たとえば、現在では世界中に人気の高いウクレレのレッスン。



ハワイ島・コナの歴史や伝統についての知識がとて豊富で、ハワイに皆さんと降り注ぐ日差しのような、明るい笑顔も魅力的だ。

ベーシックなコードを覚えてハワイアン音楽を演奏し、楽しみながらこの素晴らしい楽器の歴史を感じてください。初心者向けのフラ・レッスンでは、フラの歴史と共に基本的な3つのステップを学びます。

ここ、ケアウホウ地区にはとても豊かな文化や歴史があり、長い間人々によって代々言い伝えられてきました。そんな伝統や文化をゲストの皆さんが持ち帰り、ご自分の家族へとそれをシェアしてくれたらとても嬉しい。さらに、それを通じてご自分たちの伝統や文化に誇りを持てるような、そんなきっかけにできれば、この上なく幸せに思います。



カルチャーツアーではハワイアン文化や生活の知恵に触れる貴重な体験ができる。フラやウクレレ体験では、アロハスピリットも学んで。

ロリンダさんのインタビュー動画はこちら

ハワイ島北部に約2,400エーカーもの広大な敷地を管理するNPO団体コハラインスティテュート。ハワイの伝統や文化、生活様式などを、実践的な学習体験を通じて次世代に伝える活動を続けています。

カメハメハ1世ゆかりの地でハワイの生活様式を体験

コハラインスティテュートは、カメハメハ1世生誕の地に近いノース・コハラに約2,400エーカーの敷地を管理しています。海から山へ続くハワイの伝統的な土地区画であり生活様式であった「アプアア」を今に残しており、古代ハワイアンの人々が自然と協調して実現していた「持続可能な世界」を後世に継承していくために、活動しているのです。

カメハメハ1世が愛したというタロイモ畑(ロイカロ)での「ポイ・パウンディング」



伝統的なポイ・パウンディング体験の様子。

体験など、実践的な学習体験もできるコハラインスティテュート。アプアア内での体験を通して、持続可能性、歴史、文化、そしてお互いへのつながりに焦点を当てられる様々なプログラムを提供しています。

また、敷地内にある「GRACEセンター」という建物では、ワークショップや文化交流などの活動も行っています。この建物は、1874年に建てられた国立史跡でもある「コハラ女学校&寄宿舎」を改築したもので、現在ではユニバーサルなGRACE価値観を学ぶため、様々な会議や研修はもちろん、学校、青少年団体、リトリートなど数日間の合宿体験もできるように整えられています。ちなみに、ユニバーサルな「GRACE価値観」とは、下記の頭文字を取ったもの。

- Gratitude = 感謝
- Respect = 尊敬
- Accountability = 責任
- Courage = 勇気
- Engagement = 従事



2,400エーカー(約9.7平方km)の広大な土地を管理するコハラインスティテュート。敷地内のタロイモ畑はカメハメハ1世ゆかりの地でもある。

高校生など、とくに若い世代の人々がここでスキル、知識、そして経験を学び、様々な発見をし、人々を結びつけ課題に直面したときに前向きな行動ができる将来のリーダーとなっていってくれること。もちろん若者に限らず、あらゆる年齢層の人々が自分自身、お互い、土地、そしてユニバーサル価値観につながる機会を提供すること。それが、コハラインスティテュートのミッションなのです。

ハワイ島、カメハメハ1世ゆかりの地という特別な場所で、現代と古代、伝統と非伝統、東と西の架け橋となる21世紀のアプアアシステムを実証することを目指しているコハラインスティテュート。プログラムディレクターによる日本語のツアーも可能なので、興味がある方はぜひ問い合わせしてみてください。

コハラインスティテュートの詳細はこちら

コハラインスティテュート

Kohala Institute



住所: 53-580 Iole Rd, Kapaau, HI 96755
電話: 1-808-889-5151
Email: programs@kohalainstitute.org
URL: www.kohalainstitute.org



知れば知るほど楽しい

ハワイのカルチャー

ゆったりとした着心地、南国らしい絵柄が魅力のアロハシャツは、楽園ハワイの象徴ともいえるもの。ハワイの男性の正装でもあるアロハシャツの歴史について、まとめてみました。

魅力あふれるハワイの正装 アロハシャツの歴史



キュレーター
森出 じゅん Jun Moride

1990年からハワイ在住。著書に「ミステリアスハワイ」(ソニー・マガジンス刊)、「ハワイの不思議なお話」(文通社刊)、「やさしくひも解くハワイ神話」(フィルムアート社刊)がある。



1



2



3



4

1.初期のアロハシャツの復刻版 2.ハワイの伝統的なカパ紋様のデザインも人気 3.レディースのアロハシャツもお洒落。デザインも多彩だ 4.龍をあしらったアロハシャツ

アロハシャツの
コラムはこちら

アロハシャツ生誕の物語には諸説ありますが、原型は、英米の船員により1800年代初頭にハワイにもたらされたフロックシャツやサウザンドマイルシャツとされています。

洋装が始まった当時のハワイでは格子柄や無地のシャツが一般的でしたが、移民がハワイにやってきた1860年代以降、自国の布地でシャツを仕立てる店が続々登場。日本の浴衣地で作ったシャツ、サモアのカパ紋様のシャツなど、アロハシャツの前身といえそうなものが多数、出現しています。

アロハシャツという言葉が生まれたのは、ハワイが観光地として脚光を浴び始めた1935年。ホノルルの武蔵屋が広告で初めて使用し、翌年には中国系の商店が正式にアロ

ハシャツとの表記を商標登録しています。以来、ハワイ人気の高まりとともにアロハシャツへの注目度も上がり、南国風のアロハシャツが量産されるようになりました。

一方、ビジネスマンのアロハシャツ着用が始まったのは1960年代。アロハシャツ製造業界が「金曜日にはアロハシャツを着よう」というキャンペーンを始め、徐々に金曜に限らずアロハシャツを着る伝統がビジネスシーンに浸透したというわけです。

今ではアロハシャツはハワイの男性の正装としても認識され、同時に女性用のデザインも多数登場しています。次の滞在ではぜひロコに混じってアロハシャツを着て、ハワイの街歩きを楽しんでみませんか？

「知りたいハワイ」が満載！ アロハプログラム・ キュレーターコラム

アロハプログラムには、ハワイの奥深い歴史や文化、ハワイ語などについて、ハワイの専門家がわかりやすく解説するコラムも満載です。知るほどに面白い、ハワイのトリビアもぜひチェックを！



ハワイを感じて楽しめる 話題のイベント

2020年4月⇨6月

ハワイの伝統を体感できたり、日本とハワイの文化交流を楽しめたり…。ハワイ各島で開催される多彩なイベントをご紹介します。

この他の
イベント情報は
こちら



PICK
UP!



華やかなパレードは圧巻！ 日本とハワイの架け橋 まつりインハワイ

日本とハワイの交流の架け橋として今年41回目を迎えるイベント。日本の伝統芸能やフラ、音楽演奏グループも多数参加する。カラカウア通りを封鎖してのブロックパーティーや、神輿や巨大パルンが登場する最終日のパレードをお見逃しなく！

まつりインハワイ～Pan-Pacific Festival

開 6月12日(金)～14日(日)
所 オアフ島 ワイキキ、アラモアナ
URL matsuri-in-hawaii.com/index.php

メリーモナーチ・フェスティバル



ハワイ島ヒロで開催される、ハワイで最も権威あるフラ競技会。選び抜かれたフラダンサーたちが1週間に渡りフラを競い合う。

開 4月12日(日)～18日(土)
所 ハワイ島 ヒロ
URL www.merriemonarch.com/

ワイキキ・スパム・ジャム



カラカウア通りで行われる「スパムの祭典」。人気レストランによるスパムのスペシャルメニューを味わいながらライブ演奏も楽しめる。

開 4月25日(土)
所 オアフ島 ワイキキ
URL spamjamhawaii.com/ja/

イースト・マウイ・ タロフェスティバル



「タロイモ」を用いた料理の数々や、フラやライブミュージックなどを楽しめる、フードイベント。マウイ島ハナで開催される。

開 4月25日(土)
所 マウイ島 ハナ
URL www.tarofestival.org

レイ・デイ・セレブレーション



古代ハワイから受け継がれている花の首飾り「レイ」を称える毎年恒例のフェスティバル。エンターテインメントやレイの展示会もある。

開 5月1日(金) 所 オアフ島 ワイキキ
URL www.honolulu.gov/parks/program/182-site-dpr-cat/1685-lei-day.html

マウイ・クラシック・ミュージック・ フェスティバル



今年39回を迎えるマウイ島のクラシック音楽フェスティバル。世界的に有名な演奏家が集まり、歴史ある教会で演奏を披露する。

開 5月8日(金)～15日(金)
所 マウイ島
URL www.mauiclassicalmusicfestival.org

カウコーヒーフェスティバル



今、注目されているカウコーヒーのイベント。カウコーヒーの試飲、農場見学ができ、コーヒーのレシピコンテストなども開催される。

開 5月8日(金)～17日(日)
所 ハワイ島 カウ
URL kaucoffeefestival.com

ハワイ・クアウリ・パシフィック アンド アジア・カルチュラル・フェスティバル



ハワイとアジア文化の融合を祝うハワイ島のイベント。フラコンテスト、ファッションショー、フードイベントなどが開催される。

開 5月15日(金)～17日(日)
所 ハワイ島 カイルア・コナ
URL www.hikuauili.com

ナ・ホク・ハノハノ・アワード



ハワイアンミュージックを称える「メレ・メイ」の一貫として毎年開催される「ハワイのグラミー賞」とも称される一大イベント。

開 5月23日(土)
所 オアフ島 ハワイ・コンベンション・センター
URL www.melemei.com

モロカイ・カ・フラ・ピコ



春にモロカイ島で開催されるフラの祭典。フラや歌のパフォーマンス、フラ誕生についての講演など様々な催しが開催される。

開 6月4日(木)～6日(土)
所 モロカイ島 カウナカカイ
URL www.kahulapiko.com

キング・カメハメハ・セレブレーション フローラル・パレード



カメハメハ大王の功績を称えて毎年開催されるパレード。華やかなフロートや女性騎手がイオラニ宮殿からワイキキまで練り歩く。

開 6月13日(土)
所 オアフ島
URL ags.hawaii.gov/kamehameha/

※イベントスケジュール・内容は変更となる場合がございます

アロハプログラムウェブサイトが 全面リニューアル!

2012年12月にスタートしたアロハプログラムは、今年で8年目に突入!
メンバーの皆さまにより使い勝手が良く、
楽しくハワイを学んでいただけるサイトを目指して全面リニューアルしました。

「知れば知るほどハワイはもっと楽しい!!」をテーマにスタートした、アロハプログラム。これまでアンケート等を通してメンバーの皆さまよりいただいたご意見も参考にしながら、ウェブサイトを全面リニューアルしました。

「どのようにハワイスペシャリスト検定受験に向けて勉強したらいいのか?」や「上級検定取得後はどうやって継続学習ができるのか?」等の貴重なお声を参考に、

新たに登場したコンテンツもあります。ハワイについてより深く、楽しく学んでいただけよう改新しましたので、新しくなったアロハプログラムを、ぜひ今まで以上に活用してくださいね。



※画像はイメージです

アロハプログラムのロゴを リニューアルしました!

ウェブサイトのリニューアルに伴い、
ロゴも一新しました。

上部の赤と黄色はオヒアレファのお花を表し、下部の緑と青は波と葉を表し、全体に太陽をイメージしています。円の中に曲線を多く取り入れ、お花を揺らす風を表現。また、オヒアレファは広げた本でもあり、オヒアレファの花弁は人の形状をしており、人とのかかわりや多様性を表しています。



コンセプト | 人と人が繋がり、ハワイの自然を文化を学び、豊かになる

新サイト情報

各級の検定対策問題を公開!

ハワイスペシャリスト検定に合格するための近道として検定対策問題をご用意。検定受験前にはこちらで予習を! また、上級合格者向けに「ディープコース」もあります。

「動画で学ぶ」ページで閲覧したい動画を検索!

新しく動画ページを作成し、島、講師、カテゴリから動画を検索できるようになりました。講座だけではなく、動画でハワイを学んでみませんか?

シリーズ毎の講座特集ページが登場!

「ハワイ文化」「歴史を学べる名所」「国王」など、カテゴリ毎に学べる講座をシリーズ化しました。今学びたい分野を集中して受講できるので、苦手分野の克服や復習としてご活用いただけます。

「みんなでシェアするハワイ」で皆さんが体験したハワイをシェア!

皆さんのハワイ体験や、アロハプログラムでの参加イベントなどを、#アロハプログラムと#シェアアロハをつけてSNS (Instagram 又はTwitter) でシェアできます。今後はフォトコンテスト等も予定しています!

ALOHA PROGRAM HAWAII SPECIALIST TEST

無料

アロハプログラムにメンバー登録して ハワイスペシャリスト検定に挑戦しよう!

ハワイのこと、深く知れば知るほどもっと楽しくなるはず。
大好きなハワイのあれこれ、ちょっと勉強してみませんか?

アロハプログラムとは

「アロハプログラム」とは、ハワイ州観光局が運営する「ラーニングサイト」で、ハワイの歴史、文化、自然などハワイを楽しく学べるプログラムです。専門家による監修のもと、文化や歴史など、幅広くハワイに関する情報を提供しています。

メンバー登録で受けられる ハワイスペシャリスト検定

アロハプログラムメンバーになると受けられるのが「ハワイスペシャリスト検定」。初級～上級まで用意された、ハワイ州観光局公式のオリジナル検定です。ハワイの文化や歴史など今まで知らなかったハワイを学べます。

中級以上で さまざまなメンバー特典が!

中級以上を取得するとハワイ旅行中の様々な特典や、日本でのハワイイベントへのご招待も。ほかにもメンバー限定キャンペーンやワークショップ、ハワイツアーに参加できるチャンスもあります!

FROM ハワイ州観光局

知らなかったハワイを発見 サイトを改新し 内容もさらに充実

アロハ! この度アロハプログラムは全面的にウェブサイトをリニューアルし、皆さまにより効率よく、楽しみながら学んでいただけるサイトに一新しました。今後コンテンツも随時更新し、シリーズ講座やウェブセミナーも増える予定です。更にハワイらしく明るいイメージに改新したアロハプログラムで、ハワイ特有の文化や歴史を学び、そしてシェアいただくと幸いです。



ハワイ州観光局 日本支局 支局長
ミツエ・ヴァーレイ

また、ハワイ州観光局認定店(ハワイサテライトグループ)も、より見やすく改新。地元密着のハワイイベントや、ツアー、商品の紹介、スタッフによる現地レポートなどの情報も公開しています。業種毎やエリア毎に検索ができ、お近くの認定店を探しやすくなりましたので、ぜひご覧ください。



アロハプログラムニュースレターは、
ハワイ州観光局認定サテライト
グループに設置されています。



Webの
閲覧は
こちらから